

2019年9月18日
住友生命保険相互会社

シンガポールにおける障がい者活躍支援の実証実験の実施について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）は、シンガポールにて障がい者就労支援を強みに持つ Trifam Pte. Ltd.、日本にて大企業のオープンイノベーション推進に強みを持つ特定非営利活動法人 CeFIL が運営するデジタルビジネス・イノベーションセンター（DBIC）と連携し、アジア大手の不動産会社の1つである CapitalLand Ltd. が運営する多様な人・働き方を融合したコミュニティ形成の場 Bridge+にて、障がい者就労に関する課題解決を目指す実証実験を行います。

就労における多様性は、持続可能な社会づくりにおいて重要であり、多くの国々で企業の責務と捉えられている一方、障がい者は、働く意思や能力、スキルにかかわらず就労において困難を伴う実態があり、企業側も採用・評価・受入れ等のプロセスに課題を抱えています。

住友生命は、特例子会社を活用した障がい者の雇用に積極的に取り組んでまいりました。この動きをさらに推進するため、法規制などの面でイノベーションへの柔軟な対応が可能なシンガポールにおいて、日本・シンガポールで培った知見を障がい者雇用・活躍支援の分野に活用した実証実験を行います。

■実証実験の概要

1. 目的

障がい者の就労および活躍の機会を拓げる。

2. 内容

障がい者の就労機会の拡大に資するコワーキングスペースやマッチング・アセスメントの仕組みについてトライアルを行う。

3. 実施期間

2019年9月9日（月）～20日（金）

4. 参加企業・団体

Trifam Pte. Ltd.

特定非営利活動法人 CeFIL（デジタルビジネス・イノベーションセンター（DBIC））

住友生命

5. 実施場所

Bridge+（住所 2 Science Park Dr, #01-03, Singapore）

■Trifam Pte.Ltd.について

設立年月 : 2018年3月

事業内容 : 障がい者の経済的自立支援

本社所在地 : シンガポール

代表者 : Cindy Chng (Co-Founder& Executive Director)

特徴 : シンガポールにおいて、社会的課題解決を目指す企業です。就労等障がい者が抱える幅広い課題の解決に向け、教育・訓練・プラットフォームの構築など様々な取組みを行っています。

■特定非営利活動法人 CeFIL (デジタルビジネス・イノベーションセンター (DBIC)) について

設立年月 : 2009年7月

事業内容 : デジタルトランスフォーメーションやイノベーションを推進するために人材の育成、ソーシャルイノベーションプラットフォーム構築と提供等

本社所在地 : 東京都中央区日本橋 1-16-3 日本橋木村ビル 4F

代表者 : 横塚 裕志

特徴 : 日本の大手企業やベンチャーが業種や規模の枠を超えて設立し、現在 31 社の大手企業が参画しているデジタル技術を駆使したビジネスイノベーション・プラットフォームです。参加企業同士あるいは産学が連携し、エコシステムを構築して、新しいビジネスを創造し共創力を上げていくことを目的としています。2018 年度から CapitaLand Ltd. と提携し、日本企業がシンガポールでイノベーション創出に取り組む「シンガポールイノベーションプログラム」を実施しています。

■Bridge+について

アジア大手の不動産会社の 1 つである CapitaLand Ltd. (2000 年 7 月設立・本社シンガポール) が運営しているコワーキングスペースで、シンガポールに 1 拠点、中国・インドに 4 拠点展開しています。多様な働き方に合わせたワーキングスペース、会議室、イベントスペース等の設備を提供し、働きがいのある生産性の高いコミュニティづくりを目指しています。

■住友生命（スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ）について

住友生命は、2018年4月、イノベーションを推進する拠点として、東京と米国シリコンバレーに「スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ」を開設しました。今回の実証実験は、スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボの取組みの一環として実施するものです。今後も、最新のテクノロジー収集力向上と迅速な実証実験を通じて、イノベーティブなビジネス・サービスの創造を目指していきます。

※詳細につきましては、住友生命のニュースリリースをご参照ください。

<http://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2017/180213.pdf>